

令和6年度（第31回）川崎市都市景観形成協力者表彰式を行いました

川崎市では、本市の良好な都市景観形成に積極的に協力していただいた方に対し、その功績をたたえ、表彰を行っています。

平成7年度から昨年度までに個人・団体及び事業者 105 者を表彰しました。

今年度は、次の2者を表彰することとし、本日表彰式を行いましたので、お知らせします。

1 受賞者

受賞者	対象事業
野村不動産株式会社 様	プラウド向ヶ丘遊園・クロス向ヶ丘
株式会社よみうりランド 様	Sky-Go-LAND（スカイゴーランド）



野村不動産株式会社 様

左より、副市長、受賞者、市長、受賞者、受賞者、まちづくり局長



株式会社よみうりランド 様

左より、副市長、受賞者、市長、受賞者、受賞者、まちづくり局長

2 表彰理由 別紙のとおり

※過去の表彰内容については、次のホームページを御参照ください。

<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/26-1-3-1-10-0-0-0-0-0.html>



市ホームページ

【問合せ先】川崎市まちづくり局計画部

景観・地区まちづくり支援担当 雛元

電話：044-200-3010

令和6年度（第31回）川崎市都市景観形成協力者表彰概要

■野村不動産株式会社 様

「プライウド向ヶ丘遊園・クロス向ヶ丘」



（野村不動産株式会社様提供）

当事業は、長年、地域に親しまれたダイエー向ヶ丘店跡地の住宅・商業複合施設である。

建築物は、温かみのある色彩とするとともに、分節化の工夫を行い、周辺と調和するデザインとしている。また、沿道緑化に努め、賑わいと潤いのある街なみを創出しており、景観拠点である登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区の魅力向上と良好な景観形成に寄与している点が評価できる。

具体的には、壁面に集約した広告物等により商業地域としての賑わいを持たせつつ、温かみを感じる暖色系・低彩度の色彩で全体をまとめ、隣接する住居地域に調和させており、住宅棟では、ひさし、マリオン、手摺りの色彩・素材で長大な壁面に変化をもたせ、商業棟では、壁面緑化、ルーバー、カーテンウォールで変化をつけることによって、ボリューム感の軽減を図っている。さらに、敷地内の舗装および工作物についても低彩度の色彩を使用し、沿道の緑が際立つ景観となっている。照明は温かみのある低い色温度でまとめ、植栽を効果的に演出するなど夜間の景観創出にも寄与している。

■株式会社よみうりランド 様

「Sky-Go-LAND（スカイゴーランド）」



（株式会社よみうりランド様提供）

当事業は、長年市民に親しまれ、遠方からも見え、この地域のランドマークとなっている遊園地の観覧車の更新である。

ゴンドラに既存観覧車のカラーリングを継承した彩度の高い色彩を採用し、遊園地としての賑わいを演出しつつも、白を基調としたホイールに対し、ゴンドラのアクセントカラーを見付面積の1/5未満かつ100㎡未満に収め、観覧車全体として丘陵部の景観形成基準に適合させる計画としており、緑豊かなこの地域の自然環境に調和している。

また、照明は、園内を照らす形で片側のみ設け、周辺の住宅地への影響を低減させるように配慮している。